

## 「最近の機械貿易動向(5月)～機械輸出額3ヶ月連続で前年同月比増加～」

日本機械輸出組合 2021.7.28

・2021年5月の機械輸出額は3兆7,695億円、対前年同月比55.4%増と、3ヶ月連続で対前年同月比増となった。為替・営業日要因が1.6%の増加寄与要因だったことを考慮すると、実質的な伸び率は52.9%増となった。7月21日発表の貿易統計速報による簡易計算では、2021年6月の機械輸出は48.4%増であった。  
・5月の機械輸出は、2020年5月の輸出が前年同月比で大きく減少した反動もあり、6地域向けすべてで対前年同月比伸び率が二桁となって機械輸出額全体が大きく伸びた。

### I 要約

#### 1. 全商品貿易動向(図表1)

- ① 全商品輸出額:6兆2,599億円(対前年同月比 [以下同じ] 49.6%増、3ヶ月連続対前年同月比増加)
- ② 全商品輸入額:6兆4,492億円(27.9%増、4ヶ月連続で対前年同月比増加)
- ③ 貿易収支:1,894億円の赤字

#### 2. 機械貿易動向

##### (1) 機械輸出入動向(図表2)

- ① 機械輸出額:3兆7,695億円(55.4%増、3ヶ月連続対前年同月比増加)  
為替・営業日要因を除いた**実質的伸び率:52.9%増**
- ② 機械輸入額:2兆834億円(21.3%増、5ヶ月連続で対前年同月比増加)

##### (2) 為替・営業日動向

2021年5月に1.6%の増加要因、6月に1.5%の増加要因

##### (3) 地域別動向

- ① 6地域向け全てで2ヶ月連続前年同月比二桁増加(図表4、5)
- ② 北米向け:2.3倍、3ヶ月連続対前年同月比増加(図表4、5)
- ③ EU27向け:76.3%増、3ヶ月連続対前年同月比増加(図表4、5)
- ④ 中国向け:17.4%増、6ヶ月連続 対前年同月比増加(図表4、5)
- ⑤ 韓国・台湾向け:16.6%増、6ヶ月連続 対前年同月比増加(図表4、5、6、7)
- ⑥ ASEAN・南アジア向け:58.7%増、3ヶ月連続対前年同月比増加(図表4、5、6、8、9)
- ⑦ その他地域向け:91.4%増、3ヶ月連続対前年同月比増加(図表4、5、10)

##### (4) 業種別動向(図表11)

上位21業種中自動車等20業種が対前年同月比二桁増加。

##### (5) 機種別動向(図表12、13)

- ① 農業機械(北米向け中心)、TV(北米、EU向け中心)、貨物自動車(その他地域向け中心、4ヶ月連続上位)、写真機の部分品・附属品(EU、北米向け中心、3ヶ月連続上位)、乗用車(北米、その他地域向け中心)、自動車部品(北米向け中心)、電動機(北米、中国向け中心、10ヶ月連続上位)、白物家電(北米、EU向け中心)等が対前年同月比で大きく増加
- ② デジカメ・ビデオ(北米、中国向け中心、3ヶ月連続上位)等も好調に輸出が継続
- ③ 鉄道車両、原動力機械等が対前年同月比で大きく減少

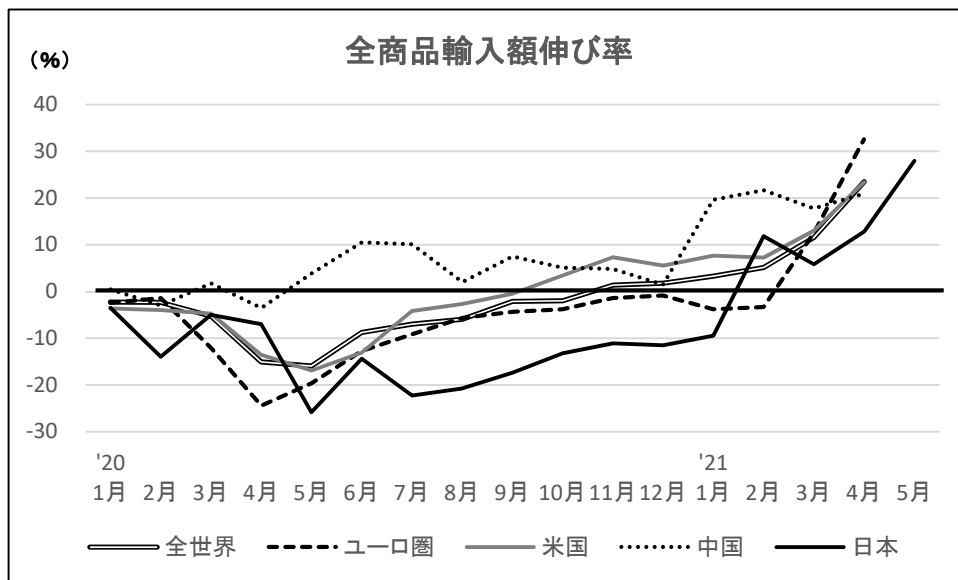
##### (6) 機械輸入動向(図表14)

機械輸入額上位12機種のうち、電子デバイス、乗用車、携帯電話、白物家電等11機種が対前年同月比で二桁増加

## II トピックス

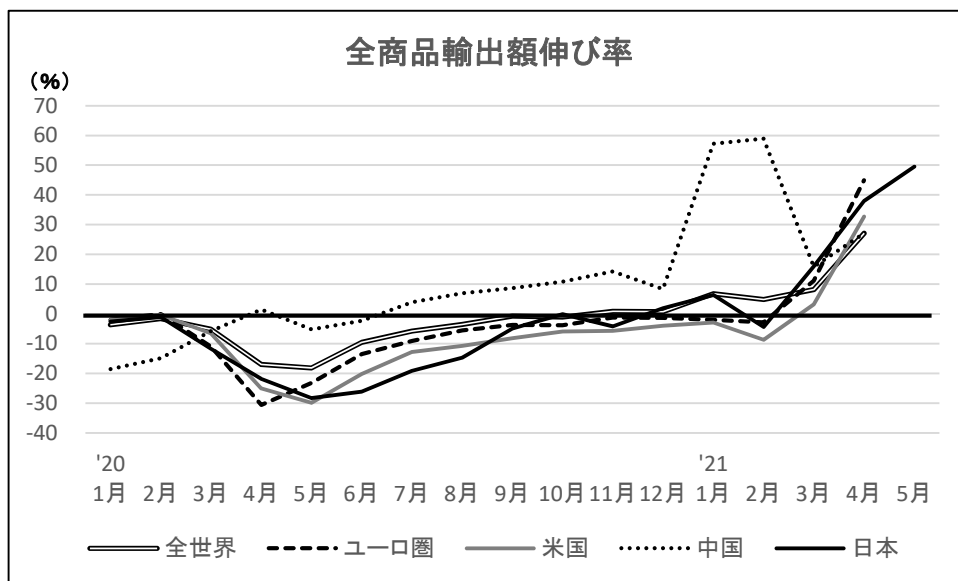
2021年5月の日本からの全商品輸出は、前年同月比49.6%増と、4月の38.0%増に続き、大きく増加した。新型コロナウイルス感染症からの回復状況を測るために、2020年1月からの全世界、ユーロ圏、米国、中国と日本からの輸出入額の伸び率を比較してみた。

まず輸入であるが、中国がいち早く昨年5月以降連続して前年同月比で増加しており、それに続いて米国も昨年10月以降連続して増加している。ユーロ圏と日本は今年に入ってから前年同月比で急激に増加しており、全世界では今年に入ってから、輸入の伸び率が大きくなっている。



日本は通関統計、その他の地域は CPB Netherlands Bureau for Economic Policy Analysis のデータから作成

一方、全商品の輸出伸び率を見ると、中国からの輸出が昨年後半から前年同月比で増加しており、米国、ユーロ圏は今年の3月、日本は昨年12月に新型コロナウイルス感染症の流行後で初めての前年同月比で増加となっている。特に日本は今年の3月、4月と全世界の輸出伸び率を上回り、急激に輸出が前年同月比で増加している。全世界の輸入が今年に入ってから大きく伸びていることをふまえると、日本からの輸出は、今後も回復傾向が続いていく可能性が大きいと思われる。



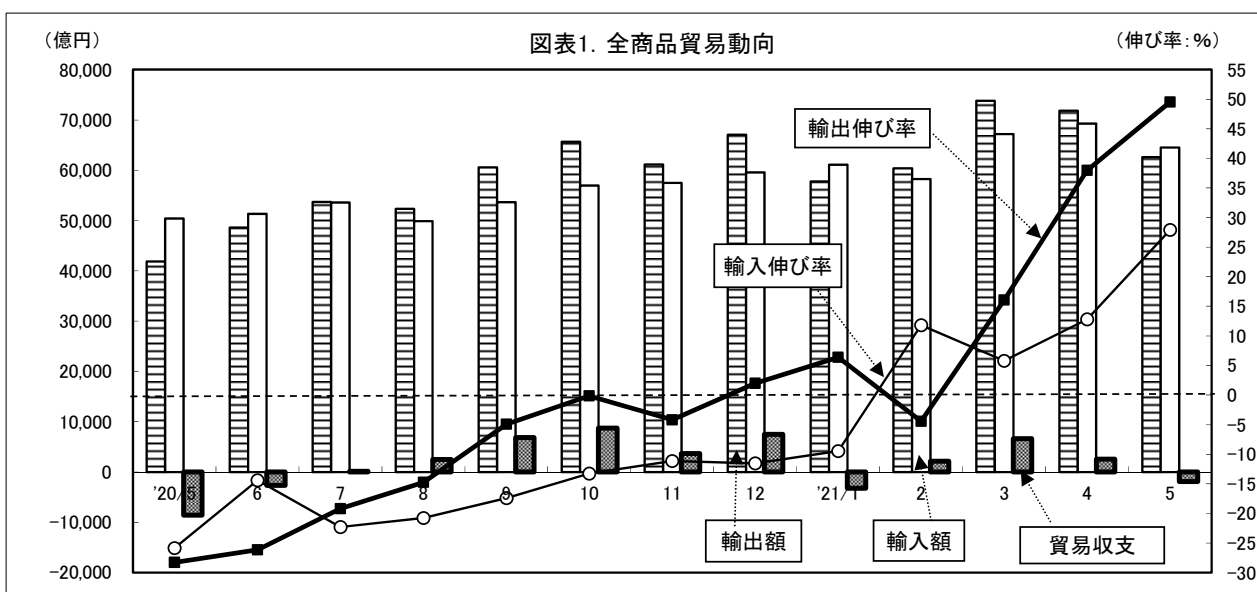
日本は通関統計、その他の地域は CPB Netherlands Bureau for Economic Policy Analysis のデータから作成

\* 上記の文章で「全世界の輸出金額伸び率」及び「全世界の輸入金額伸び率」は、それぞれ全世界の貿易金額伸び率を意味している。

### Ⅲ 個別動向

#### 1. 全商品貿易動向～輸出は3ヶ月連続、輸入は4ヶ月連続で増加～

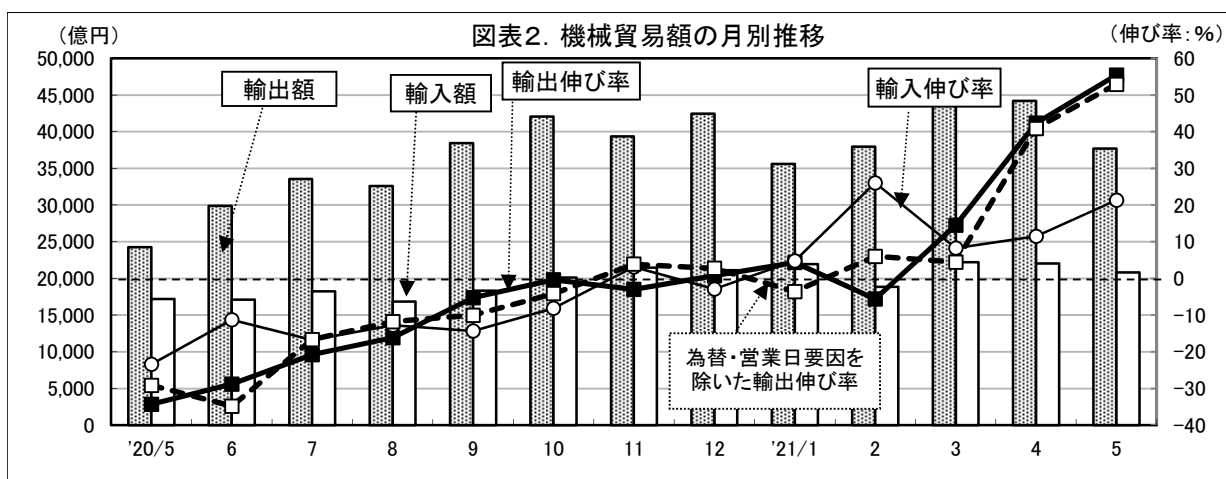
- 2021年5月の全商品輸出額は**6兆2,599億円**、前年同月比(以下同じ)**49.6%増**と3ヶ月連続で対前年同月比増加した(2021年4月38.0%増)。これは、約20%を占める一般機械(40.5%増)をはじめ、約19%の輸送用機器(約2.2倍)、約18%の電気機器(32.9%増)、約13%のプラスチック等化学製品(32.6%増)、約12%の鉄鋼・非鉄金属等原料別製品(45.7%増)等が増加したためである。
- 輸入額は**6兆4,492億円**、**27.9%増**と4ヶ月連続で対前年同月比増加した(2021年4月12.8%増)。これは、全輸入額の約16%を占める原粗油等鉱物性燃料(70.5%増)をはじめ、約16%の電気機器(24.7%増)、約13%の医薬品等化学製品(31.2%増)、約8%の非鉄金属鉱・鉄鉱石等原料品(49.1%増)等が大きく増加したことによる。
- この結果、輸出額から輸入額を差し引いた貿易収支は、4ヶ月ぶりに赤字(1,894億円、2021年4月は2,531億円の黒字)となった。



#### 2. 機械貿易動向

##### (1) 機械輸出入動向～輸出は3ヶ月連続、輸入は5ヶ月連続で対前年同月比増加～

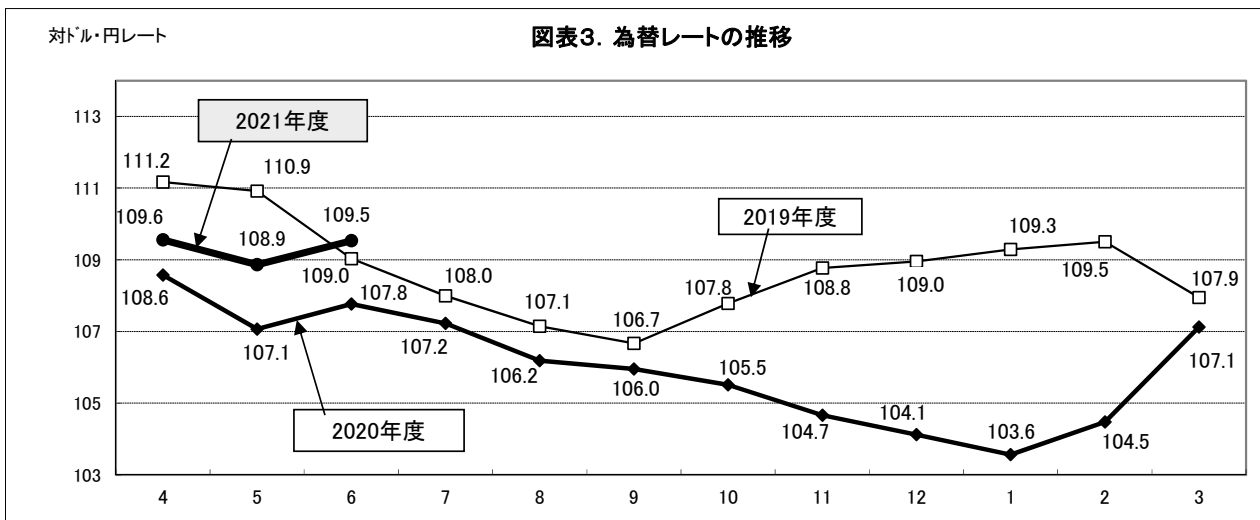
- 全商品輸出額の約60%を占める2021年5月の機械輸出額は**3兆7,695億円**、**55.4%増**と3ヶ月連続で対前年同月比増加した(2021年4月42.3%増)。なお、為替・営業日要因を除いた**実質的伸び率は52.9%増**であった。
- 一方、全商品輸入額の約32%を占める機械輸入額は、**2兆834億円**、**21.3%増**と5ヶ月連続で対前年同月比増加した(2021年4月11.5%増)。



(2) 為替・営業日動向 5月は1.6%の増加要因、6月は1.5%の増加要因～

1) 2021年5月は1ドル=108.9円となり、前年に比べ1.7%の円安となった。また、対ユーロは131.3円と前年に対して13.1%の円安となり、合わせて約1.6%の為替増加要因となった。営業日は前年と同じため、合計で約1.6%の増加要因となる。5月の輸出額は55.4%増であったことから、実質的伸び率は52.9%増と4ヶ月連続で対前年同月比増加となった(2021年4月40.9%増)。

2) 6月は1ドル=109.5円で前年比1.6%の円安、対ユーロは133.2円で前年比11.3%の円安となり、合わせて約1.5%の為替増加要因となった。営業日は前年と同じため、合計で約1.5%の増加要因となる。



(3) 地域別動向～2ヶ月連続6地域向け全てで前年同月比二桁増加～

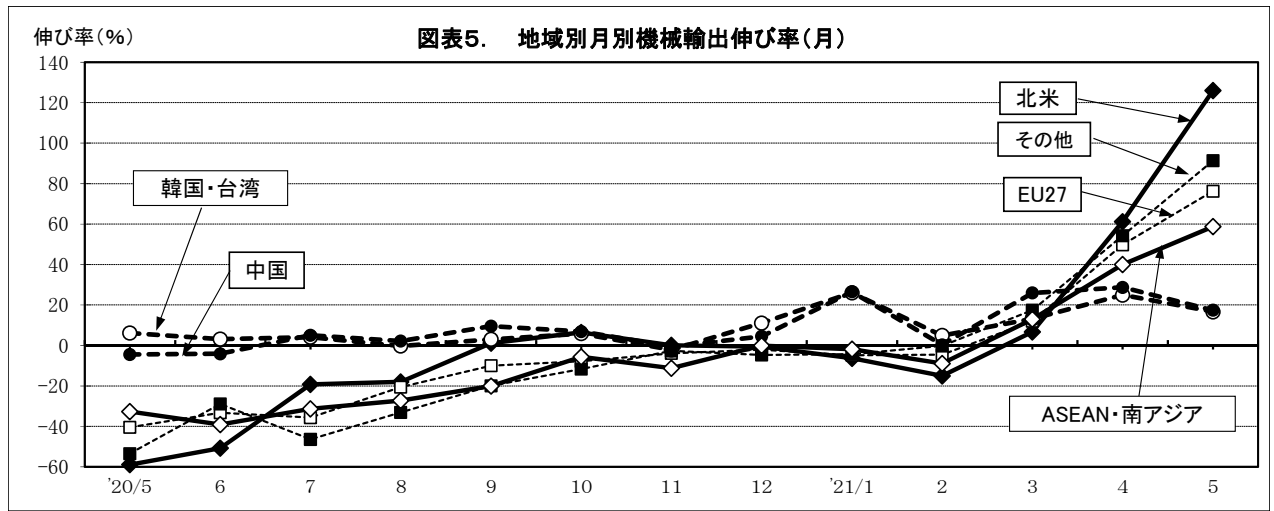
機械輸出額の地域的動きをみると、①全体の23.7%を占める北米向けでは、約45%を占める自動車(3.7倍)、産業機械(33.4%増)、軽電気機械(2.5倍)、建設機械(94.0%増)、重電気機械(98.3%増)が増加し、前年同月比約2.3倍となった。②11.0%を占めるEU(英国を除く27ヶ国)向けは、29%を占める自動車(2.0倍)や産業機械(55.9%増)、理化学用機器等軽機械(66.6%増)、重電気機械(2.0倍)、民生用電子機械(98.4%増)等が増加して76.3%の増加となり、③24.6%を占める中国向けでは、電子デバイス(8.3%減)等が減少したものの、27%を占める産業機械(28.6%増)や16%を占める自動車(21.0%増)、軽電気機械(20.4%増)、重電気機械(21.9%増)等が増加して17.4%増となった。④11.1%を占める韓国・台湾向けは、産業機械(2.1%増)、電子デバイス(27.8%増)、自動車(33.9%増)、重電気機械(18.6%増)、光学機械(44.4%増)等が増加して16.6%増となり、⑤14.3%のASEAN・南アジア向けは、インドネシア(2.4倍)、フィリピン(81.9%増)、マレーシア(77.3%増)、パキスタン(2.7倍)、インド(2.2倍)向け等が大きく増加し、業種でも自動車(2.6倍)、産業機械(42.0%増)、電子デバイス(22.2%増)、軽電気機械(49.9%増)等が増加して58.7%増となった。⑥14.0%のその他地域向けでは、大洋州(2.5倍)、アフリカ(91.4%増)向け等ほとんどの地域が大きく増加し、業種でも約62%を占める自動車(2.5倍)、12%を占める船舶(25.4%増)、5%の建設機械(98.1%増)等が増加して91.4%の増加となった。⑦2021年5月は、各地域とも前年同月比で増加している。その中で中国と韓国・台湾向けの伸び率が他の地域向けに比べて低いのは、昨年同月の輸出金額が一昨年同月に比べて大きく減少していなかったためである。(2020年5月の伸び率:中国4.5%減、韓国・台湾6.1%増)

図表4. 最近の地域別機械輸出動向

(単位: 億円、%)

	2021/3			2021/4			2021/5		
	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア
全世界計	46,320	14.5	100.0	44,193	42.3	100.0	37,695	55.4	100.0
北米	10,416	6.7	22.5	10,329	61.2	23.4	8,932	126.0	23.7
EU (英国を除くEU27)	5,018	12.0	10.8	4,595	49.8	10.4	4,137	76.3	11.0
英国	644	▲ 8.1	1.4	634	38.5	1.4	494	61.9	1.3
中国	10,922	25.9	23.6	10,846	28.8	24.5	9,291	17.4	24.6
韓国・台湾	5,011	13.2	10.8	4,910	25.0	11.1	4,178	16.6	11.1
ASEAN・南アジア	6,489	13.0	14.0	6,174	39.9	14.0	5,388	58.7	14.3
その他	7,821	17.4	16.9	6,707	54.2	15.2	5,274	91.4	14.0

は、2ヶ月連続で前年比10%以上増加。

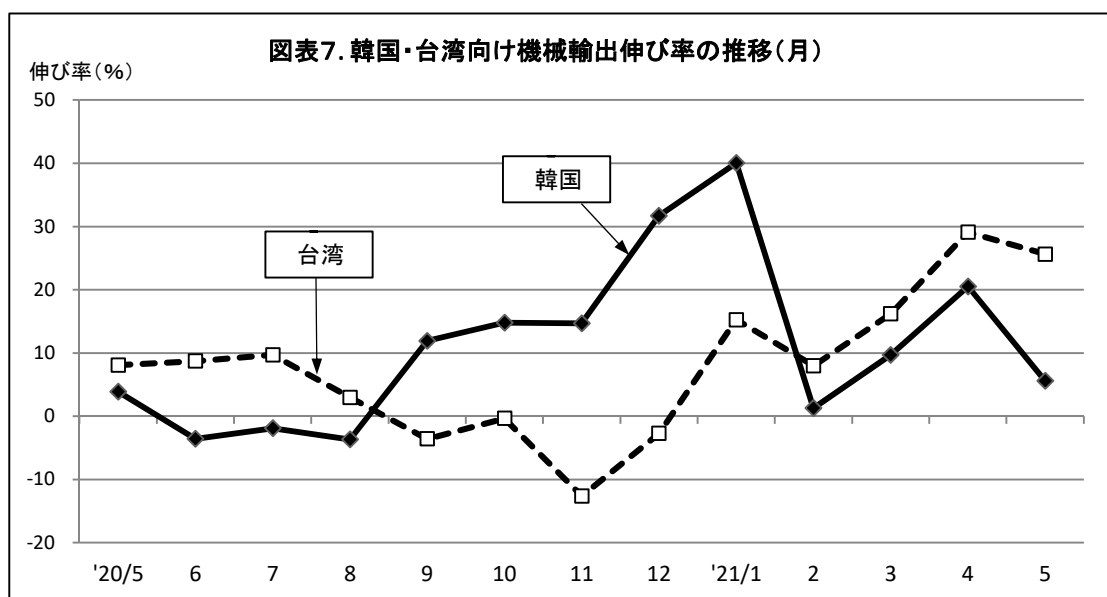


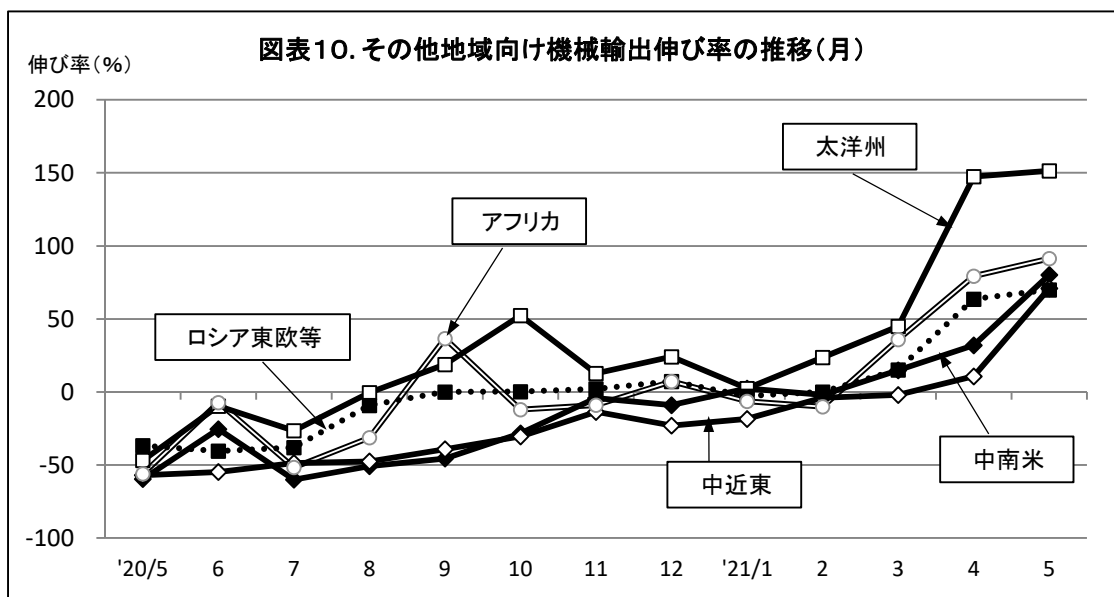
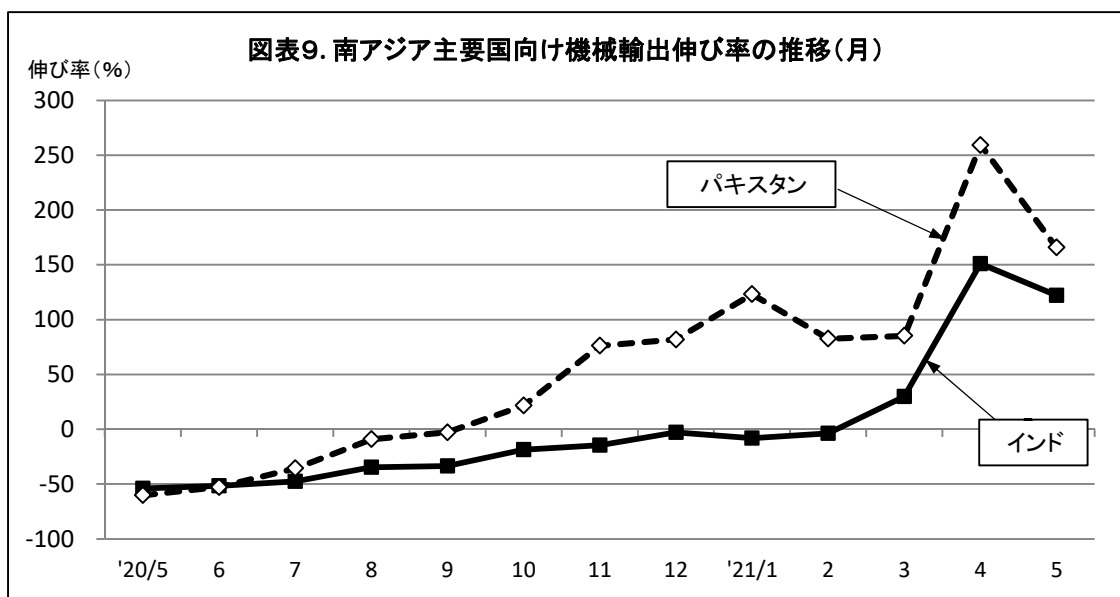
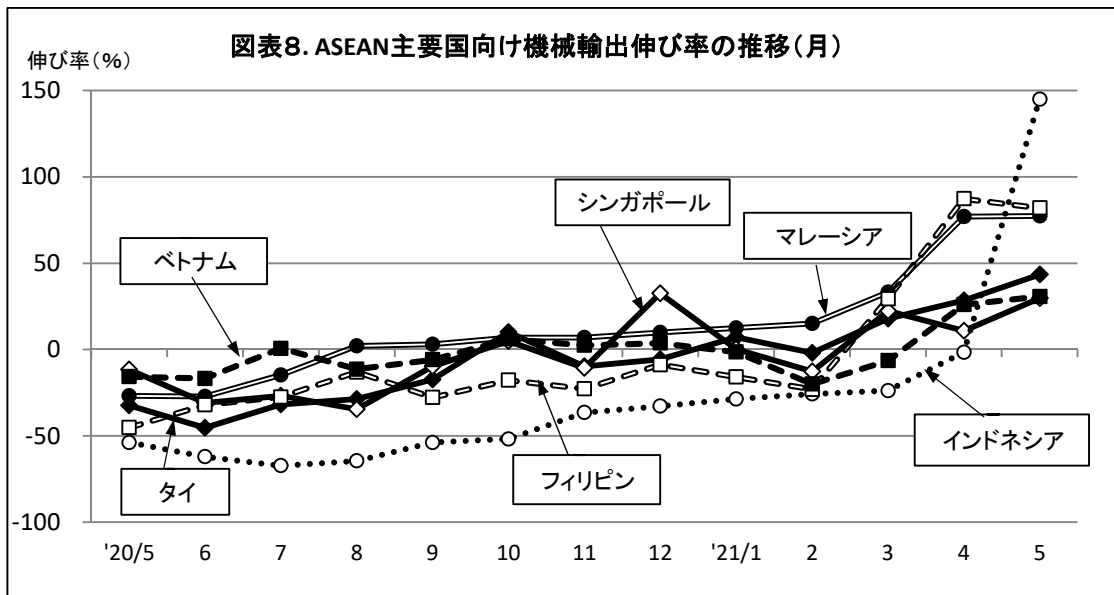
図表6. 韓国・台湾/ASEAN・南アジア/その他地域向け機械輸出の推移(月別)

(単位: 億円、%)

国名	2021/2		2021/3		2021/4		2021/5	
	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率
韓国	1,902	1.3	2,218	9.7	2,281	20.5	1,693	5.6
台湾	2,368	8.0	2,792	16.2	2,628	29.1	2,486	25.6
<b>ASEAN・南アジア</b>								
タイ	1,487	▲ 2.0	1,648	17.9	1,638	28.5	1,363	43.5
シンガポール	774	▲ 12.7	924	22.2	836	10.8	839	29.7
インドネシア	459	▲ 25.7	585	▲ 23.7	503	▲ 1.5	564	144.9
マレーシア	736	15.0	872	33.2	863	76.9	740	77.3
フィリピン	482	▲ 23.0	667	29.4	578	87.3	546	81.9
ベトナム	651	▲ 20.0	792	▲ 6.5	920	26.0	720	30.7
インド	479	▲ 3.7	637	29.9	521	150.9	424	122.0
パキスタン	120	82.6	141	85.3	132	259.4	87	165.8
<b>その他地域</b>								
中南米	1,869	▲ 2.1	2,226	14.9	1,978	31.9	1,466	80.1
中近東	1,505	▲ 4.0	1,874	▲ 1.9	1,360	10.8	955	71.0
大洋州	1,416	23.5	1,679	44.9	1,619	147.6	1,355	151.3
ロシア東欧等	1,186	0.1	1,313	15.1	1,264	63.6	1,093	70.0
アフリカ	664	▲ 10.0	835	35.9	594	79.4	557	91.4

は、2ヶ月連続で前年同月比増加(10%以上)





(4)業種別動向～21業種中 20業種が前年同月比で二桁増加、1業種のみが減少～

- 1)業種別では、自動車(2.3倍)をはじめ、20業種が前年同月比で増加し(4月は19業種が増加)、20業種すべてが二桁の増加であった。機械全体では55.4%の増加となった。
- 2)前年同月比で減少した1業種は鉄道車両(35.9%減)であった。

図表11 上位21業種の輸出額の動き

(単位:億円、%)

2021/3				2021/4				2021/5			
業種名	金額	伸び率	シェア	業種名	金額	伸び率	シェア	業種名	金額	伸び率	シェア
自動車	15,382	11.8	33.2	自動車	14,726	80.4	33.3	自動車	11,584	131.4	30.7
産業機械	9,096	18.1	19.6	産業機械	8,975	41.4	20.3	産業機械	7,330	26.0	19.4
電子デバイス	3,702	10.2	8.0	電子デバイス	3,708	11.7	8.4	電子デバイス	3,403	13.1	9.0
軽電気機械	2,965	15.0	6.4	軽電気機械	2,970	40.8	6.7	軽電気機械	2,535	48.0	6.7
重電気機械	2,425	17.3	5.2	重電気機械	2,307	29.0	5.2	重電気機械	2,080	42.0	5.5
軽機械	1,882	19.4	4.1	軽機械	1,807	27.7	4.1	軽機械	1,584	48.8	4.2
船舶	1,782	30.6	3.8	民生用電子機械	1,604	34.1	3.6	民生用電子機械	1,423	39.8	3.8
民生用電子機械	1,559	15.2	3.4	建設機械	1,431	49.7	3.2	建設機械	1,216	88.5	3.2
建設機械	1,488	41.1	3.2	光学機械	1,158	15.2	2.6	船舶	1,170	41.4	3.1
光学機械	1,230	17.0	2.7	船舶	1,018	▲ 13.5	2.3	光学機械	1,090	40.0	2.9
工作機械	823	28.7	1.8	工作機械	636	32.4	1.4	工作機械	662	56.0	1.8
医療機械	562	4.9	1.2	医療機械	523	28.5	1.2	医療機械	543	34.0	1.4
陸用内燃機関	521	33.3	1.1	陸用内燃機関	465	40.7	1.1	陸用内燃機関	423	80.6	1.1
ベアリング	483	33.0	1.0	ベアリング	456	30.9	1.0	航空機部品	395	31.4	1.0
通信機械	434	1.1	0.9	通信機械	449	30.3	1.0	通信機械	390	42.1	1.0
電子計算機	432	20.0	0.9	電子計算機	427	22.4	1.0	ベアリング	385	57.0	1.0
航空機部品	328	▲ 56.5	0.7	航空機部品	383	13.8	0.9	電子計算機	377	29.4	1.0
農業機械	236	4.8	0.5	農業機械	279	46.6	0.6	農業機械	228	172.0	0.6
繊維機械	218	20.3	0.5	繊維機械	181	0.6	0.4	繊維機械	196	51.7	0.5
産業車両	129	6.0	0.3	産業車両	113	16.9	0.3	産業車両	103	44.3	0.3
鉄道車両	32	▲ 6.3	0.1	鉄道車両	27	▲ 44.5	0.1	鉄道車両	24	▲ 35.9	0.1
21業種合計	45,710		98.7	21業種合計	43,644		98.8	21業種合計	37,140		98.5

は2ヶ月以上連続で10%以上増加。・産業機械:半導体製造装置、印刷・製本機械、風水力機械、タービン  
 ・民生用電子機械:デジカメ、TV、部品 ・電子計算機:パソコン、HDD・プリンター等部品 ・軽機械:試験・検査機、理化学用機器  
 ・軽電気機械:白物家電、電子計測器、配電機器、電池 ・光学機械:その他の光学機器(半導体検査装置、レーザー等)、カメラ部品  
 ・通信機械:通信機械部分品、受信変換・その他送受信機器

(5)機種別動向～農業機械、TV、貨物自動車等が大幅増加、鉄道車両、原動力機械等が大幅減少～

- 1)10%以上の伸び率を示した機種のうち上位10機種は、①北米向け**農業機械**(2.7倍)、②北米、EU向け**TV**(2.6倍)、③その他地域向け**貨物自動車**(2.6倍)、④EU、北米向け**写真機の部分品・附属品**(2.4倍)、⑤北米、その他地域向け**乗用車**(2.4倍)、⑥北米向け**自動車部品**(2.2倍)、⑦北米、中国向け**電動機**(2.1倍)、⑧北米、EU向け**白物家電**(2.0倍)、⑨北米、中国向け**デジカメ・ビデオ**(97.0%増)、⑩北米、その他地域向け**建設機械**(88.5%増)であった。
- 2)一方、最も落ち込み幅が大きいのが、鉄道車両(35.9%減)、原動力機械(21.0%減)等であった。

図表12. 伸び率上位機種(月50億円以上、前年比伸び率10%以上、10機種以内)

(単位:億円、%)

2021/3			2021/4			2021/5		
機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率
デジカメ・ビデオ	284	65.3	貨物自動車	881	119.3	農業機械	228	172.0
産業用ロボット	257	49.0	乗用車	8,726	92.0	TV	112	161.0
電動機	270	41.4	半導体製造装置	3,212	78.9	貨物自動車	741	155.8
建設機械	1,488	41.1	電動機	271	68.8	写真機の部分品・附属品	106	138.9
電気・電子計測器	596	38.2	白物家電	381	68.6	乗用車	6,533	138.1
写真機の部分品・附属品	97	35.8	デジカメ・ビデオ	255	66.1	自動車部品	3,936	117.6
陸用内燃機関	521	33.3	写真機の部分品・附属品	107	66.0	電動機	239	110.9
ベアリング	483	33.0	電池	674	65.1	白物家電	333	102.0
貨物自動車	929	32.1	自動車部品	4,681	62.8	デジカメ・ビデオ	227	97.0
その他の重電気機器・部分品	600	31.9	時計	83	54.6	建設機械	1,216	88.5
機種合計	5,525	* 11.9%	機種合計	19,271	* 43.6%	機種合計	13,671	* 36.3%

は、2ヶ月連続で上位機種 \* 機種合計の%は輸出額に占める割合  
 通信機械部分品:ゲートウェイ、リピーター等 受信変換・その他送受信機器:ルーター、LANスイッチ等ネットワーク関連

図表13. 減少率上位機種(月10億円以上、10%減以上、10機種以内)

(単位:億円、%)

2021/3			2021/4			2021/5		
機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率
航空機部品	328	▲ 56.5	鉄道車両	27	▲ 44.5	鉄道車両	24	▲ 35.9
受信変換その他送受信機器	90	▲ 16.0	携帯電話	15	▲ 34.4	原動力機械	229	▲ 21.0
通信機械部分品	126	▲ 11.2	発電機	53	▲ 18.8	発電機	40	▲ 14.9
機種合計	544	* 1.2%	船舶	1,018	▲ 13.5	磁気カード・ディスク等	96	▲ 11.5
			機種合計	1,113	* 2.5%	機種合計	389	* 1.0%

は、2ヶ月連続で減少率上位10位内 \* 機種合計の%は輸出額に占める割合

(6) 機械輸入動向～上位12機種のうち電子デバイスをはじめ11機種が前年同月比で二桁増加～

1) 2021年5月の機械輸入伸び率は21.3%増と5ヶ月連続で対前年同月比増加した。上位12機種のうち電子デバイス(18.0%増)、乗用車(2.0倍)、携帯電話(32.7%増)、白物家電(28.7%増)等11機種が前年同月に比べて増加し(2020年4月は10機種が前年同月比で増加)、その11機種すべてが二桁以上の増加であった。減少したのは、電子計算機(12.9%減)のみであった。

2) なお、輸入額が輸出額を上回っている機種は金額順に電子計算機、携帯電話、白物家電、受信変換その他送受信機器、航空機・部品等、医療機械、配電機器、TV、時計、通信機械部分品、鉄道車両の11機種となっている。

3) 地域別機械輸入額は、金額順に全体の42%を占める中国(14.2%増)、ASEAN・南アジア(31.4%増)、EU(29.3%増)、韓国・台湾(11.0%増)、北米(29.0%増)、その他地域(52.4%増)であった。

図表14. 機械輸入額上位12機種

(単位:億円、%)

2021/3				2021/4				2021/5			
機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア
電子デバイス	2,354	6.7	10.6	電子デバイス	2,697	24.9	12.2	電子デバイス	2,430	18.0	11.7
電子計算機	2,343	17.9	10.6	電子計算機	2,102	▲ 5.5	9.5	電子計算機	1,992	▲ 12.9	9.6
携帯電話	1,375	▲ 18.3	6.2	携帯電話	1,900	20.7	8.6	乗用車	1,418	100.3	6.8
自動車部品	1,125	11.4	5.1	自動車部品	1,035	21.2	4.7	携帯電話	1,297	32.7	6.2
乗用車	1,037	▲ 12.0	4.7	航空機・部品等	1,009	0.3	4.6	白物家電	1,017	28.7	4.9
医療機械	862	13.5	3.9	乗用車	1,006	▲ 7.5	4.6	自動車部品	895	53.8	4.3
白物家電	831	24.3	3.7	白物家電	964	20.0	4.4	受信変換その他送受信	773	27.9	3.7
受信変換その他送受信	797	22.5	3.6	受信変換その他送受信	706	10.2	3.2	航空機・部品等	758	11.6	3.6
航空機・部品等	752	▲ 30.5	3.4	医療機械	686	0.6	3.1	医療機械	655	13.3	3.1
配電機器	701	10.5	3.2	配電機器	640	24.6	2.9	配電機器	616	51.5	3.0
TV	459	50.9	2.1	風水力機械	411	9.9	1.9	TV	427	35.9	2.0
その他の配電制御装置	429	8.8	1.9	コンデンサー等部分品	395	4.5	1.8	その他の配電制御装置	423	27.4	2.0
12機種合計	13,065		58.9	12機種合計	13,551		61.5	12機種合計	12,701		61.0

は対前年比が2ヶ月連続で10%以上増加。

・受信変換その他送受信機器:ネットワーク関連機器 ・その他の配電制御装置:スイッチ、配電盤、制御盤等